

第108回医師国家試験の実施状況

1. 試験実施の概要

(1) 日程

○年1回、2月上旬に3日間に渡って実施。

【参考】第108回医師国家試験：平成26年2月8日（土）～10日（月）

○1日当たり4～6時間で実施。

【参考】第108回医師国家試験

試験日	試験時間			合計時間
2月8日	9:30～11:30	13:15～15:00	16:00～17:00	4時間45分
2月9日	9:30～11:30	13:00～15:00	16:00～17:00	5時間00分
2月10日	9:30～11:30	12:45～14:00	14:40～17:00	5時間35分

(2) 試験地

以下の全国12か所で受験可能である。

北海道、宮城県、東京都、新潟県、愛知県、石川県、大阪府、広島県、香川県、福岡県、熊本県、沖縄県

(3) 受験資格

医師法の規定により、以下の者に受験資格が与えられている。

- ①学校教育法に基づく大学において、医学の正規の課程を修めて卒業した者
- ②医師国家試験予備試験に合格した者で、合格した後一年以上の診療及び公衆衛生に関する実地修練を経たもの
- ③外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免許を得た者で、厚生労働大臣が上記①②の者と同等以上の学力及び技能を有し、且つ、適当と認定したものの

【参考】第108回医師国家試験の合格基準

一般問題を1問1点、臨床実地問題を1問3点としたとき、

①必修問題については、160点以上

但し、必修問題の一部を採点から除外された受験者にあつては、必修問題の得点について総得点の80%以上とする。

②必修問題を除いた一般問題及び臨床実地問題については、

一般問題は、130点以上/199点

臨床実地問題は、397点以上/600点

③禁忌肢問題選択数は、3問以下

とする。

2. 試験結果等の通知・公表

(1) 日程

平成 17 年（第 99 回）以降、合格発表は 3 月末に行ってきたが、早期化の要望があることを踏まえ、第 105 回医師国家試験以降は 3 月中旬に合格発表を実施している。

【参考】第 104 回医師国家試験：平成 22 年 3 月 29 日

第 105 回医師国家試験：平成 23 年 3 月 18 日

第 108 回医師国家試験：平成 26 年 3 月 18 日

(2) 合否結果等の通知・公表

○個人の試験結果（領域別の得点）は、受験者に郵送で通知している。

○合格発表と同時に、受験者数、合格者数及び合否基準を公表し、厚生労働省ホームページにも掲載している。

(3) 問題及び正答の公表

○受験生による試験問題の持ち帰りを認めている。

○厚生労働省ホームページに試験問題及び正答を掲載している。

(注) 本資料は第 108 回医師国家試験の実施状況を基にまとめたものであり、今後の医師国家試験の実施については、医師国家試験改善検討委員会報告書を踏まえ、毎年医道審議会医師分科会が決定することとなる。